

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年02月15日

計画の名称	流域一体となった総合的な浸水対策及び未普及解消の推進(重点計画)														
計画の期間	令和02年度 ~ 令和04年度 (3年間)												重点配分対象の該当	○	
交付対象	東浦町														
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		50	A	50	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R3末	R4末
1	下水道処理人口普及率を84.8%（R1末）から87.0%（R4末）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人） / 行政人口（人）	85%	86%	87%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	管渠（ 污水）	新設	公共下水道管渠布設	污水管 Φ150mm L=0.27km	東浦町	■	■	■			50		-
											小計						50		
											合計						50		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 東浦町建設部内において実施した。	事後評価の実施時期 令和6年1月
	公表の方法 東浦町ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道管布設工事により良好な生活環境を創造することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
汚水処理施設の経済性を考慮し、地域の実情に応じた効率的かつ適正な整備手法を選定した上で、汚水処理の早期概成を目指します。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率		
	最 終 目標値	87%	目標値87.0%に対して実績値86.5% 【要因】行政人口の減少割合に対して供用開始済区域人口(下水道を利用できる人口)の減少割合が高かったため、普及率が下がった。
	最 終 実績値	87%	